

教科	技術・家庭	分野	家庭	学年	第2学年
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)・内容		単元のまとまりの評価規準	
食生活	20	<p>生鮮食品の特徴がわかる。 目的に応じて生鮮食品を選択・保存できる。</p> <p>加工食品の特徴がわかる。 目的に応じて加工食品を選択・保存できる。</p> <p>食品の選択において、食品の安全や情報に関心をもって選択できる。</p> <p>調理の流れと手順がわかり、計画を立てることができる。</p> <p>おいしさと調理の関係や調理における衛生・安全を理解し、実践できるようにする。</p> <p>肉の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、肉を調理することができる。</p> <p>魚の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、魚を調理することができる。</p> <p>野菜の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、野菜を調理することができる。</p> <p>地域で生産される食材を知りそれを使う意義と和食の調理について理解する。</p> <p>持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。</p>		<p>○知識・技能 日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品や加工食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに適切に選択できる。 肉、魚、野菜に適した加熱の仕方について理解しているとともに基礎的な日常食の調理が適切にできる。 地域の食文化について理解しているとともに地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。 1日分の献立を作成する方法について理解している。</p> <p>○思考・判断・表現 食品の選択について問題を見出して課題を設定している。 食品の選択について解決策を構想し、実践を評価、改善し、考察したことを論理的に表現している。 日常の1食分の調理の仕方や調理計画について問題を見出して課題を設定している。 日常の1食分の調理の仕方や計画について解決策を構想し、実践を評価、改善し、考察したことを論理的に表現している。 和食の調理について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 中学生の1日分の献立について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 社会や環境に配慮した食生活について問題を見出して課題を設定している。 社会や環境に配慮した食生活について考え、工夫している。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 食品の選択について、課題の実践に主体的に取り組んでいる。 よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について振り返って改善し、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 日常の1食分の調理について、振り返って改善し、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 和食の調理について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し、創造し、実践しようとしている。 中学生の1日分の献立について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し、創造し、実践しようとしている。 よりよい食生活を目指して食事の役割や栄養、献立、調理などについて工夫し、創造し、実践しようとしている。</p>	

令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立小岩第四中学校

教科	技術・家庭		分野	家庭	学年	第2学年
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)・内容		単元のまとまりの評価規準		
生活を豊かにする物の製作	7	<p>布を用いて生活を豊かにするものを考える。 製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものを作る。 布を用いて生活を豊かにするものを考える。 製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものを作る。</p>		<p>○知識・技能 製作するものに適した材料や縫い方について理解している。また、用具を安全に扱い、適切に製作することができる。</p> <p>○思考・判断・表現 資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を使ったものの製作計画や製作について問題を見出し、解決策を構想し、実践を評価、改善し考察したことを論理的に表現している。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現に向けて生活を豊かにするための製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返ったりして生活を工夫、創造し、実践しようとしている。</p>		

教科	技術・家庭		分野	家庭	学年	第2学年
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)・内容		単元のまとまりの評価規準		
消費生活	8	<p>物資とサービスの特徴がわかる。</p> <p>消費生活の仕組みがわかる。</p> <p>収支のバランスをはかり、計画的に金銭管理をする必要があることがわかる。</p> <p>店舗販売と無店舗販売の特徴がわかる。</p> <p>売買契約について問題発生の原因や予防方法を理解する。</p> <p>即時払い、前払い、後払いの特徴を理解し、利点と問題点を理解する。</p> <p>生活情報の収集や活用の仕方を理解し、目的に合った商品を選ぶことができる。</p> <p>消費者被害の現状や背景について理解し、予防の方法がわかる。</p> <p>消費者を支える仕組みについて理解できる。</p> <p>消費者の権利と責任について理解し、自立した消費者を目指す。</p> <p>購入を通して消費者の行動が環境に与える影響を理解する。</p> <p>環境に配慮したライフスタイルを選択し、実践できる。</p> <p>持続可能な生活にするために自分たちができることを考える。</p>		<p>○知識・技能</p> <p>物資とサービスについて理解している。</p> <p>購入方法や支払い方法の特徴がわかり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。</p> <p>売買契約の仕組みについて理解している。</p> <p>支払方法の特徴がわかる。</p> <p>物資やサービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。</p> <p>消費者被害の背景とその対応について理解している。</p> <p>消費者の基本的な権利と責任について理解している。</p> <p>自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。</p> <p>○思考・判断・表現</p> <p>物資やサービスの購入について問題を見出して課題を設定している。</p> <p>設定した課題について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>自立した消費者としての消費行動について問題を見出して課題を設定している。</p> <p>自立した消費者としての消費行動について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度</p> <p>物資やサービスの選択と金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>消費者被害の対応について課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>よりよい生活の実現に向けて消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>		